

(欠席者)67名(うち坂下君、大藤君の2名は飛び入り参加の可能性あり)のうち、
メッセージ有り:44名、メッセージなし:23名

1. 金子堅司(東京理科大学)

いつもご連絡いただきありがとうございます。近くでもあるし参加したいところですが、何かと締め切りを抱えていまして忙しくやっているのが実情です。まことに申し訳ありませんが今回は欠席とさせていただきます。今後ともよろしく願いいたします。

2. 深井孝彰

昨秋でいったん定年退職し、再雇用で元職場におります。10数年前よりウォーキングにはまり、歩いています。メインは3日間150kmを歩く、スポーツに近いものです。10数年やっている知人も増えて、あちこちに出て知り合いがいて、楽しく歩けます。これまでは時間の制約から遠方の大会は少なかったのですが、これからは遠出も楽しみです。終局は、歩きのメッカがオランダにあるので、そこに出るのが目標です。これからは健康が一番の気がかり、その維持でも歩き続けたいと思っています。

3. 豊田文延(五洋建設株式会社 安全品質環境本部)

お世話になります。3/2自己都合で欠席します。又の機会を宜しく！皆様のご健勝を願っています。

4. 児玉克也

一組の児玉です。もし、誰か、「児玉は同期会にも出席しないし付き合いは悪いしよほど困窮しているか死んでいるのではないか」と心配する人が居ましたら、下記の通り近況を連絡しますので安心せよと言いつてやってください。

児玉など忘却のなたで心配どころか関心も無い(この可能性のほうが圧倒的に高いでしょうが)場合はこのメールは削除してください。コスモエンジニアリング(株)という現在約140名の設計会社(建築設備、プラント設備等)を経営しています。

3年前までは規模の縮小の連続で生き残りに努めていましたが、その後日本のみならず中東やBRIC'sの景気拡大とともにやっとなわが社の業績も回復し順調になってきました。先日、26年間親しんだ蒲田の町に別れを告げ東池袋のサンシャインシティの近くにオフィスを移転したばかりです。新住所と電話番号は「豊島区東池袋4-21-6第3キンズメンビル、TEL-3980-2020」です。

小生は未だ建築設備(特に空調設備)の設計者として第一線で何とか踏みとどまっていて、設計指導や現場指導のため中東や東南アジア、中国等へほぼ月に一回程度出かけています。お客は日本のプラントメーカーで千代田化工、東洋エンジニアリング、三井造船、三菱重工など。年齢的にも、技術的な面からも、海外ではだいたい先生扱いをしてくれるので仕事はそこそこスムーズです。

一昨年、インドに六ヶ月滞在し、インド人の優秀さに感心したものです。バンコックでも約半年間ホテル暮らしをしていましたが、すっかり風俗のとりこになり、国際貢献の楽しみを味わいました。

ここのところサウジアラビアとイランの仕事をやっており、行くのは中東ばかり。面白くもなんとも無い。話すこともない。

ところで最近仕事は離れ個人的にも中国にドブプリはまっていて、何かにつけ上海に通っています。ご存知の通り活力あふれる町です。人間でいっばいです。夜景の美しいところ。利益を上げるのは期待していませんが、何か商売はできないかと模索しています。日本は遠い将来、アメリカの一州になるか中国の一省になるかの選択を迫られる時が来るのではと実はひそかに思っている次第です。

もし誰か上海に行くという同窓生が居るようでしたら是非声をかけていただくようお願いいたします。理由は問いません。万難を排して同行いたします。さらにまた、上海の風俗に接してみたいというざらざら現役が居ましたらご一報を。ご案内いたします。

青春はもはや遠く離れ待っていてもやってきません。必死に追い求め、果敢に挑戦していけば、ほんの少しでも味わえるのではないかと。そういう年齢になってしまいました。

今日は土曜日、一番のんびりできる日です。で、このメールとなったわけですが。家内には仕事といって家を出て、午前中は会社で時間をつぶし昼からは教会所へ出勤する日。囲碁はアマチュア六段、まあまあ腕前です。挑戦したい方がいましたらいつでもどうぞ。以上、近況まで。

5. 沖中正彦

ご無沙汰しております。関東同期会のご案内を頂き、出張のチャンスを窺いましたがタイミングが悪く、欠席とさせていただきます。皆様によろしくお伝えください。

ご連絡:メールアドレスを変更しました。今後は、こちらへご連絡をお願いいたします。

以前の mokinaka@symphony.plala.or.jp は廃止になります。

新アドレス:mokinaka@fch.ne.jp

現在の状況:

昨年9月末で定年退職となり、10月から同じ会社の広島開発センターで品質管理関連の業務、オフショア開発管理関連業務を行なっています。結構忙しく、現役とあまり変わらない状況です。(収入は半分以下となったのに)

何はともあれ、元気ががんばっています。では、失礼いたします。

6. 曾根昌治(みずほ総合研究所)

いつもご連絡いただきありがとうございます。今回も欠席させていただきます。

さて小生は、今月末日をもって当社を退職いたします。別途挨拶状を出させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

7. 木原邦博

3月2日の同期会の件ですが、色々調整を試みましたが、最終、都合が付きず欠席させて戴きます。返事が遅れまして、誠に申し訳ございません。他の幹事の皆様、ご出席の皆様にくれぐれもよろしくお伝え下さい。当方は、引続き元気で営業の第一線でがんばっております。

8. 佐々木清志(オリエンコーポレーション 信用管理グループ)

3月2日の同期会のご案内をいただいておりますが、ちょうどこの日に 緊急の会議が召集されまして、出席できなくなりました。久しぶりに皆さんお会いできると思っておりますが、残念ながら 欠席させていただきます。申し訳ありません。

9. 村尾浩三郎

3月2日の関東同期会は残念ながら欠席です。何とか出席できないかと、あの辺りでの出張を画策していましたが、どうもうまくいきませんでした。また次の機会に出られるよう頑張ります！ 皆さまによろしくお伝え下さい。

10. 小野 淳

一組の小野です。いつも連絡の手数を取っていただいて有難うございます。忙しさに返事を忘れていたようで申し訳ありません。実は2日の予定が定かではありません。予定が確定できて参加できるようになれば改めてお願いの連絡を致します。重ね重ねのご迷惑ご容赦下さい。みなさんによろしくお伝え下さい。

11. 中村 薫

何時もお世話になります。実は例年、この時期に墓参ということで毎年広島に行く事になっており、あいにく、ちょうど今回も3月2日(金)夜の終便飛行機で広島へ発ち、3月4日(日)夜、東京に戻るというスケジュールになっています。メールで申し訳ありませんが、残念ながら不参加になりますので、よろしく願いいたします。昨年も、たしかその前も予定がぶつかっており残念な事です。

12. 隠善 明

12月末、60歳で定年のため退職しました。リセットした。さあ、これからだ。

13. 吉田哲昭

広島から東京に出て生活する人が多数いるということは、私達の時代性を反映していることですね。高校のとき誰が想像したのでしょうか。僕には、自分がとり残された波の跡のように感じます。

14. 杉本邦昭

7月の修道学園同窓会関東支部総会には必ず出席し、運営の手伝いをしたいと思っています。

下関へ単身赴任して1年半、それなりに楽しくやっています。皆さん、来関の折は是非ご一報願います。飲みましょう。

15. 飛弾智宏

屈折した思いが融きほぐされるには時間が掛かりそうです。

16. 古川章彦

3月2、3日と名古屋でセミナーを行うため、申し訳ありませんが、出席できません。皆様に宜しくお伝え下さい。

17. 島山祐二

ルーマニア出張のため、出席できません。また機会があれば、よろしくお願い致します。

18. 米今明彦

父90歳、母84歳、私60歳、孫なし、少子高齢化となっています。皆様によろしくお伝え下さい。

19. 富金原 修

仕事柄、出席する事が難しく、申し訳なく思っています。ご出席の皆様宜しくお伝え下さい。

20. 山本孝雄

東京勤務中は必ず出席しておりましたが、神戸勤務になり残念です。盛会をお祈りします。

21. 横田和男

名古屋で元気にやっています。是非参加したいと思っておりますが、上京の機会があわず、残念ながら今回も欠席です。

22. 安田 尚

昨年、脳腫瘍の為、ガンセンターで手術しました。もう暫く休養したいと思っておりますので、今回は欠席いたします。皆様も体には充分気をつけて下さい。私も、何だか、めまいがするなあ！と思っていたら、脳腫瘍が出来ていた、という具合でしたから…

23. 山床 清

当日、広島に帰っていますので、欠席して下さい。皆様によろしくお伝え下さい。

24. 小野哲三

初回の年金が振り込まれましたが、文字どおり“スズメの涙” 学園時代、サッカーで鍛えた身体を唯一の元手に、まだまだ働きます。皆様のご健康を祈念いたします。

25. 金子洋三

3月2日の飯田橋での同期会は出席の返事を出したのですが、あいにくどうしてもはずせない仕事上の予定が入ってしまい、申し訳ありませんが欠席します。すみませんが、皆様によろしくお伝え下さい。

26. 田村宇平

大阪の会社に単身赴任しています。あと2～3年は頑張る予定です。皆様に宜しくお伝え下さい。

27. 山根 隆

3月9日だったら東京出張でちょうどよかったのですが、2日は残念ながら卒業研究発表会のため、欠席します。

28. 尾坂雅弘

大阪に単身赴任中です。当日は弊社取締役会(大阪)があり、大変残念です。夏の大会には、是非とも出席する予定にしております。関西においでの際は、お待ちしております。

29. 玉谷忠良

所用のため欠席させていただきます。皆様に宜しくお伝え下さい。

30. 柳田祥二

合併に伴う月100時間を超すような大残業等により体調不調となり、まだ回復しておりません。残念ながら欠席させていただきます。なお、4月以降は、週4日のパートタイムの勤務になる予定です。

31. 山田和彦

3月1日まで中国、翌週月曜日からロシアと出張の谷間のため、欠席します。

仕事は、相変わらず、同じことをやっています。個人的には、孫2人と遊んでいます。

32. 住本賢二

月初めはいそがしくて、出席出来ませんが、私は変わらず、HSBC(Hongkong and Shanghai Banking Corp)に勤務しております。

33. 徳本裕史

3月2日に徳山出張となりましたので、残念ながら欠席致します。定年後、継続雇用となり、元気に働いています。

34. 大上伸也

体調を崩しています。

35. 高瀬純一

仕事の都合で今年も出席できません。来年こそは…と思っています。みなさんによろしくお伝え下さい。

36. 内藤信行

3月末で会社生活を卒業します。引継ぎでスケジュールがたて込んでいたので欠席します。皆さんによろしくお伝え下さい。

37. 石井英邦

いつも欠席で申し訳ありません。

38. 三好健彦

昨年7月末、60才定年を迎え退職、以後、無職で5ヵ月雇用保険をもらっていましたが、それが終わったので、この2月から、みずほ銀行の関連会社で、月12日だけ働き始めました。

39. 守友(高谷)菊雄

他の会合が重なっていて出席できません。皆さんによろしくお伝え下さい。

40. 尾川和城

(口頭で)仕事の関係で、出席できません。なお、この3月で退職します。

41. 大藤禎昭

当日は、福山に出張予定です。本当に最後の最後まで、こき使って貰っています。

(口頭で)帰りの飛行機の便が1つ早くなれば、飛び入り参加します。

42. 坂下 修

(口頭で)仕事で都合がつかないが、早く終われば、飛び入り参加します。

43. 角田 博

ブラジル出張が3月3日からとなり出席できると思って、出席の返事を出しましたが、3月2日夜にブラジル出張の打合せが入ったため、欠席せざるをえなくなりました。よろしくお願いします。

44. 町支俊貴

もう暫く富士通で働く予定です。お会い出来るのを楽しみにしています。

(その後)急な話で申し訳ありませんが、3月2日の同期会は欠席とさせていただきます。

【この他の欠席者】

大村泰則、小田原孝幸、金本芳孝、川野博史、楠木 攻、武智弘正、近森 幹、戸川 侃、長島弘修、永村武美、橋本俊之、原口和明、藤井啓次、藤井順博、堀越 茂、道信耕一、宮野鼻治彦、村田正信、安原国興、山本智也、吉見義明、渡部浩治、(出席予定が前日に所用発生)藤川明彦

**(出席者)田中先生+35名(他に坂下君、大藤君の2名は飛び入り参加の可能性あり)のうち、
メッセージ有り:16名、メッセージなし:20名**

1. 田中清治先生

高齢化社会の様々な局面に遭遇しています。

2. 伊野本憲彦

皆様お元気ですか、伊野本です。

実は、昨年、富士ソフト(株)に移りました。事務所は、横浜の桜木町(本社)と馬車道(事業所)の2箇所にあります。富士通での交換機やネットワークの新機種開発リーダーやSEプロマネの経験に期待されて、声を掛けて頂き、入社しました。現在、新製品の企画・開発を進めていますが、還暦を迎えて好きな仕事を継続出来る幸せを感じています。

それから、亀本君、阿部君と3名共同でブログ「団塊の広場」をやっています。特に亀本君が毎日のように書いてくれていて、何と1日に100名近い訪問者が来るようになりました。3名の異なった個性によって多様性のある楽しいブログになったと思います。皆さんも時にはブログを訪問してみてください。

ブログ: 団塊の広場 <http://dankai-hiroba.cocolog-nifty.com/>

連絡先: 自宅メールアドレスn-inomoto@nifty.com、携帯090-7221-0155

3. 小塩智章

久しぶりに参加させていただきます。私もこの3月いっぱい定年退職となります。車馬鹿で、どうしても車から離れ辛くて、某自動車会社に再就職する予定です。(未定)車の開発に携わらせてくれるということなのでしばらく車と戯れて遊ぶ予定です。広島に帰るのは遊び疲れた後ということになりそうです。村尾が何時帰って来るのかと問い合わせきてますが、もう数年したら広島の同期会のほうに顔を出すとっています。久しぶりに皆様とお話できることを楽しみにしております。

4. 津田純三

昨年7月より米国ミネソタ州ミネアポリスに本社をおくTENNANT COMPANYの日本支店の Managing Director をしています。

この会社は、世界有数の清掃機器メーカーで、小はバキュームの掃除機 中は駅構内などで見かける掃除機、大は工場や道路の掃除機 までをカバーしています。皆さんのOfficeビル内、あるいは工場の環境整備のための掃除機が必要な場合はご連絡下さい。

5. 田中吉夫(株)シンギ東京支店 e-mail:yoshio-tanaka@shingi.co.jp

包装資材の仕事に大学卒業して係っています。最初は、駅弁や様と取引が始まり、スーパーマーケット・ファーストフード・外食・コンビニ・和洋菓子店等の食品容器の製造販売しております。最近は、プロ野球場で販売しているお弁当の容器を販売しておりますので観戦時に食してください。(すべてではないですよ。)

ホームページをリニューアルしました。是非ご覧ください。 <http://www.shingi.co.jp>

6. 佐伯圭聰

昨年7月の同窓会以降、健康で楽しい毎日を過ごしています。長女も10月に結婚して一安心です。その節はお世話になりました。

(追加のメッセージ)リタイアしてまもなく2年半になりますが、規則正しい生活で夫婦仲良く過ごしています。

毎日のFP勉強(当面の目標は5月の2級FP技能検定合格)と1~2時間ウォーキング、週一回のテニス、年数回の海外旅行、週数回の孫との電話会話などなど充実した日々をエンジョイしています。

常に前を向いて、いつまでも好奇心を失わず、健康で長生きしたいものです。

7. 古内秀昌

近況報告にかえて—最近味わったうまいものふたつ

①遠州灘天然とらふぐ

ふぐといえば下関であるが、下関の天然とらふぐの多くは遠州灘で獲れたもの。地元にくぐ加工処理工場がないため、遠州灘で水揚げされた天然とらふぐの8割は、下関に送られていたという。2003年にふぐ加工処理工場ができたのを契機に地元の館山寺温泉で遠州灘天然とらふぐ祭りが行われている。

カミさん孝行を兼ねて遠州灘天然とらふぐ祭りに行ってきました。熟年離婚の予防とはいえ、少々高くつきました。

(これから大変だな~)

②佐賀県小城の鯉

東急建設に勤めておりますが、東急の創設者五島慶太に由来する五島美術館が、5月から7月にかけて副島種臣(佐賀出身の明治の元勳で書家としても著名)と中林梧竹(佐賀県小城出身の書家で明治の三筆)の特別書展を連続して行います。

佐賀市に出張した機会に小城まで足を延ばして中林梧竹記念館に行ってきました。その小城のうまいものが鯉料理。

この時期、冷たい水で身のしまった鯉のあらいは絶品でした。

8. 佐久間 滋

近況ですが、最近やっと(?)50肩になって困っております。良薬があったら教えてください。

仕事は結構忙しくしておりますが、登山とは言わないまでも何か身体を動かすことをしたいです。サッカーとは言わないがフィットネスクラブ等にかけている方教えてください。3月2日を楽しみにしております。

9. 齊藤悌正

寒中お見舞い申し上げます。大変ご無沙汰しており、申し訳ありません。

皆様、その後お変わりありませんか？私の方は、昨年の秋以来、色々変遷があり、今、漸く落ち着いたところです。長々と経過を述べるのは省略しますが、10月に、一番やりたかった花卉の仕事を探しに、南伊豆に赴きましたが、結局ダメでした。伊豆一帯では、温暖な気候の故に、マーガレットをはじめ、数々の花の栽培が盛んで、東海・関東一円に出荷されおり、その一方、若年層の不足から過疎化が進んでいるので、さぞや人手が必要だろう、と読んで、下田、河津、南伊豆の花畑、果樹園等を当たってみました。が、どこも家族主体の零細業者で、忙しい時期には、親類縁者・地元の人達で互いに助け合って凌いでいるのが実情で、所沢くんだりからきている、よそ者を雇うなんてことは、非常識であり得ないこと、だということが分かりました。また、南房総では、伊豆よりも多少、規模が大きいいとはいえ、これも事情は同じでした。そういう訳で、夢にまで見た、お花の栽培の仕事で第二の人生を送ることは断念しました。

失意のうちに隣町を歩いていたら、造園屋の求人看板が目に入ったものの、庭・植木の世界は奥が深すぎるので躊躇したのですが、思い切って応募したところ、造園工見習いとして採用され、今日で丁度4ヶ月経ったところです。10月から年末にかけては、どこの植木屋も、猫の手も借りたいほどに大忙しで、最初のうちは、掃除ばかりでしたが、鉢も使わせてもらうようになり、少しずつですが、この世界の魅力が解ってき始めたところです。親方は私よりも6才若いのですが、えらく短気で、しょっちゅうどやされております。が、褒めるところはちゃんとほめてくれるので、なんとか今日まで持ち堪えられています。この親方の下に、腕の良い28と26才の職人がおり、彼らから毎日、顎で使われています。この他に、もう一人、渡り職人というか、別の植木屋をかねもちの70才の人がいますが、世の中にこのような人がいるのかと、知れば知るほど、驚かされています。この人は、55才で定年退職するまでは普通のサラリーマンで、それから造園の世界に入って、技術を修得した由ですが、剪定・植栽もさることながら、掃除もすばらしく、さらには、私よりも筋力があるのです。

また、この人のみならず、他の造園屋には、80才を超えても全くの現役で、重いものは普通に持つは、高い木に登って切り落としはやるは、まるで鉄人のような人が、ここにもあそこにもいることが判り、何と自分がこの年まで世間知らずであったか、物事が一面しか見ていなかったか、等等知らされ、63才になってフルに年金が入るようになってからは、ゆっくりと人生を送ろうと思っていたのは、些か早すぎるのではないかと、思う今日この頃です。

それにしても、昨秋、みなさんとお会いした時に、高橋君が言ったこと、「掃除で世界一になってやる。」この言葉が、今、仕事をしながら、繰り返し、聞こえてきます。特に、これから年度末にかけては、公共の仕事で、来る日も来る日も、掃除ばかり、という仕事が続きますので、なお更です。確かに、どんなに良い腕で、上手く剪定できても、きれいに掃除がされていなかったら、庭は美しくありませんし、仕事が終わったら、お客は、まず目を上に上げたあと、すぐに下に下ろしますよね。掃除の技術も、剪定に劣らず、立派な技術である、ことが分かってきたと同時に、掃除でも、まだまだ見習いの段階である、ことを痛感しています。

植木屋の世界に踏み込んで良かった、と思うことは幾つかあるのですが、二つだけ挙げるとすれば、第一は、仕事が終わって綺麗になった庭を見て、お客様の方から率直に感謝され喜んでいただけること、第二は、仕事終えて家路につく時の達成感を、毎日満喫できることです。そして、何よりもストレスを溜める必要がない理由は、「使わなくても良いものが、コンピュータであること」です。これらは、以前の会社生活にはなかったことです。

長々と申し述べて済みません。以上、近況を報告させていただきました暖冬とはいえ、寒さ厳しい折、皆様、ご自愛くださいますよう。

10. 林正健二

昨年4月、ゆとり教育の1期生を迎えました。小学校では円周率を3と教え、中学では教科内容を2割削減、高校も1割以上削減し必修科目もこっそり省略(世界史未履修者は百名中15名)した新入生です。中学は高校へ、高校は大学へと教える内容を先送りされたついでに学生と友に支払う1年間でした。第1回目の講義で、「°C」という記号は何ですか？と聞かれてびっくり。県教育委員会の指導主事に問い合わせると、中学で摂氏は教えているはず。高校で物理を選択すれば華氏も教えるが、選択しなければ教わらないでしょう。という話でした。小、中、高の学修指導要領を購入し、参照しながら教案を練る日々が始まりました。(これらは財務省印刷局発行で、定価は小240円、中260円、高のみ国立印刷局で520円)百分率が分からないので注射薬の量の計算が出来ない(本当ですよ！)のが1割(!)いました。患者さんを殺さないでねと優しく言いながら、再試験と補講をしました。少子化と大学全入時代を実感しています。看護系大学は140校を突破し、生き残りを賭けて私学がまだ作ろうとしています。学力が低下して当たり前なのです。阪大が高校の世界史の教科書を用いた一般教養の世界史を開講したのを聞いたとき、もう驚きませんでした。ただし持ち駒は目の前にいる学生しかないというのよく分かっています。我々の将来をゆだねるのは彼女(とほんの少しの彼)達しかいません。知識の習得が先送りされているのを伝え、大学でしなければもう学修する所は無いと話し、納得してもらった上で、ビシバシ鍛えています。明日は看護師国家試験です。この試験の水準だけは、落とすわけにいきません。来年度からまた1期2年出題委員をします。合格率が9割を切ると全国の病院看護部から数が足りなくなると非難が集中しますが、それは無視。教育に当たる看護教員の方々の教育力を高めるための活動を今後も続けます。

明日は前期日程の入試でもあります。小生は面接担当。高校1、2年生の頃の自宅学習時間を質問する予定ですが、1時間とか1時間半という答えを聞いても驚きません。中学時代3時間、高校4時間を体験した者にとっては不思議の世界の住人ですが、あの当ても公立校はその程度だったのですから。看護系の大学では、午前9時から午後5時50分まで講義と実習がぎっしりはいつています。はいつてから学修すればよいのです。今度はどんな学生がはいつてくるのか、楽しみです。

11. 松井俊作

現勤務先 小松ゼノア(株)が4月1日をもって同じ小松グループ内の小松フォークリフト(株)へ吸収合併されることが決定され、一部事業の吸収分割による分離と相俟って少々バタバタしています。

12. 横山佳雄

お元気ですか ほぼ全員還暦を迎えましたが 体調は良いですか？

私は知人から 新谷弘実医師の”病気になる生き方”(サンマーク出版)という本をもらい 読んで感ずるところがあるので 実践しようとしたところです。皆さんも一度読んでみると良いと思います。

さて 会社の方は 昨年報告したように社長を退任したのですが 銀行の連帯保証はそのままでおまけに税務署まで ”社長退任は欺瞞だろー”と言ってくる始末で大変な年でした。マ そういう事も 皆丸く収まり 今後の計画を実行に移しているところです。

私たちは人生の最初の30年を学業に費やし、次の30年を子育てと生活のために費やしてきました。これからの最後の30年間は人様の役に立つようなことをしたいと思い 植物の研究を始めました。

とりあえず ハイポニカで水気栽培(誤字ではない)を始め 今トマトが種から育ち20cmになりました。とても生育が早いです。土地がないのでビルの屋上に20坪の温室を作ろうと思い 防水工事を終えたところです。父も兄も百姓あがりの化学者だったので ”やっぱりこの辺が人生の落としどころかなー”と抄に感じ入っています。皆様の元気な顔を見るのを楽しみにしています。

13. 山本 浩二 ((株)高環境エンジニアリング 企画部)

一昨年の9月からフジタの関連会社である「高環境エンジニアリング」で仕事をしています。仕事の内容は企画部で社長の補佐をすること、免震事業部で営業をすることです。現在は厚木市にある技術センターで仕事をしていますが、3月からは代々木の本部で仕事をします。趣味はゴルフと家庭菜園とオーディオです。(欲張りですねー)ゴルフは月一ゴルフで 90前後で回っていますが、最近は90以上が多いです。(年のせい)

家庭菜園は3坪の庭に今はブロッコリーを植えています。(狭いので実益中心)オーディオはもう40年になりますが、いまだに満足するにいたっていません。(金がない&耳が悪い?)3月2日にお会いできることを楽しみにしております。

(その後)先日、出席するにもかかわらずメッセージを送ったばかりに、当日、お客さんと会う予定が入ってしまいました。

ドタキャンでまことに申し訳ないのですが、何分、宮仕えの身ゆえご理解いただきたいと思っております。

なお、先日のメールでも書いたように3月からは代々木勤務なので六本木(亀本注:修道サロン)には行きやすくなりました。

(その翌日)おはようございます。山本浩二です。昨日、ドタキャンのご連絡をしましたが、またまた変更です。

お客さんと会う予定が5日に変更になりました。したがって、3月2日の同期会に出席できることになりました。

14. 大林隆広

2日は参加させてもらう予定でいますが、亀本君のおすすめに従い近況・心境つれづれに・・・

趣味と仕事を兼ねたこと

家、といってもhomeでなくhousuというものは、進化を続けるべきもの、とか。

拙宅も賢者の言に倣い、日曜大工の発展型としてかなり手を入れてきまして、最終目標は決めてはいませんが感覚的に道半ばまできたかな、の所。

裏庭の土留め12m(土方か!)、テラス、エントランスの乱形石張り(約)50㎡、ラティスフェンスやり直し65m、屋根裏部屋天貼り・床貼り60㎡、ホリゴタツ設置、キッチンリフォームとカウンター設置、等々

まあ婦唱夫随?的なスタートはあるのですが、いたって本人たちの満足感が高いかな。

意気軒昂、肘痛・腰痛なんのその、ただまっしぐらに、この道進むだけ……………か。

家族ぐるみの趣味

先日、今冬最終となるかのボードツアー?に行ってきた。スキー歴はさほどのとこだが ボード歴はチンタラと17~8年。年甲斐もなく始めた頃は、ゲレンデを孤独な一人旅。今では、6~7割がボーダーでマナー的にもやりにくい。還暦をむかえて、やっと開眼し、ダウンヒル3kmのニセコ上級コースを一気にすべり落ちた。転げ落ちたが正確か?毎年体力の限界値が低下してるか乱高下かわからないのが、そのアフター。数年前は2~3日節々がギンギンだったのが、この2~3年ほとんど感じない。なぜだ?真実のところ足の筋力は、確実に落ちてきているかと思うことが多いのに、そういえば、40才台のスキー・ボードではコースの途中で足が引き攣るほどだったのが、苦もなくその倍以上踏破?出来るとは。もしかすると……ただ、2年前のボード転倒・脳内出血・入院騒ぎがあり、ほどほどに、との女房のお達しを受け入れなければと思いつつ。家族がようやく全員(小学3年生含む)上級コースをいけそうなので、来年当たり、現実派大蔵省の許しを請うて、カナダ8kmダウンヒルを極めたい……………ものだ。

雑感その1

近頃、しげしげと鏡の中の自分を見る。ためつすがめつ見やっても、老人性症候群に加入済みは隠し様がない。老人斑・喉もとのシワ・削げ落ちた胸を、冷やかにみるがいと悲し。先達に曰く、『股間に白きものを見るは、晴天の霹靂にも似て……』。

もうとくに、それすら過ぎて達観が必要か?

雑感その2

近頃、教育再生かどうか、美しいか醜いか、かしましい。こちららも世間のあちこちで舌打ちをしているばかりだが。何が悪いというて、親がわるい・先生がわるい・社長がわるい・警察がわるい・公務員がわるい・政治家がわるいに決まってる。

最初からわるい子供っているわけない。だれが悪くしたか、だれが直さなかったか、これこそ自明の理。日本人は(あるいは日本は)どこか狂ってきている……てか。おれもおかしい?段々乱文が激しくなってきたのでこれまで!

あとは、亀本君がよろしいようで、いや、よろしく頼む。なんとか收拾してくれ—————!!

15. 新澤敏之 (メッセージ募集の際、娘さんと海外旅行中であつたため、伊野本・亀本のブログに投稿されたものを流用)

カイロ&アテネ卒業旅行より一昨日無事に帰国しました。歴史の重さには感激しました。

未だ時差が残り苦しい毎日！2日の同期会には参加します。

最近友人の呼び掛けでMIXIIに入会しました。

16. 亀本和彦

①仕事:

60歳となりましたが、引き続き、国土交通省の土地鑑定委員会常勤委員(特別職の国家公務員)として、毎日、役所に出勤して、地価公示、不動産鑑定士試験の実施等の仕事をしています。(任期は、一応、来年6月まで)

最近、金余り・低金利を背景に、外国投資家や小金持ち・ファンドを中心に、限定した地域の不動産に資金が集中しており、「限定した一部地域は地価の急騰、経済的な活性化が遅れている地域では地価下落の継続」という、地価の二極化が進行し、何らかの対応が求められている。

②私生活:

昨年4月、娘に男児が生まれ、ようやく「おじいちゃん」になった。大学の家を出た長男は結婚して都内に住んでいるし、また、次男も職場の近くのアパートに転居したため、日常は夫婦二人の生活となり、家が広がった。女房とは昔からよく話し、今も話すが、長男より9歳年上の嫁が来ると、やはりそちらと話す方が楽しい！?

趣味は、月2回の登山と伊野本君と一緒にやっているブログ。

登山は、夫婦でグループに入って、低山から高山まで楽しく登っている。昨年は、金峰山・瑞牆山、仙丈ヶ岳、富士山など。ブログは、当初伊野本君単独でやっていたものを共同執筆者として参加し。(実は、亀さんが「乗っ取った」という感もあり?)。多少入れ込みすぎて、最近寝不足状態。

③同窓会・同期会関係:

これ以外では、同窓会・同期会関係に相当の時間を使っている。(多分、この時期だと、月5、6日×8時間以上)

今年7月の修道学園同窓会関東支部総会が我々17回卒を含む「7の期」が担当ですが、主力は17回にならざるをえない(27回がその補助)ので、その準備の資料作り、連絡等に多くの時間を使っている。

その準備会を昨年の8月から毎月1回開いているが、最近、17回は大体10名くらいが参加し、検討に加わっており、感謝している。

今後とも、より多くの方が準備に参画していただけるものと確信している。

【この他の出席者】

阿部年雄(但し、新聞のコピーを添付)、伊藤 皓、今田寛陸、井廻道夫、大林康三、嘉納和之、神崎正顕、釘本和彦、河内浩志、住枝清高、戸田 実、畠山博治、廿日出頼秀、平岡克英、廣本泰彦、三谷 崇、木綿克巳、山県和彦、山田一碩、芳川邦男

(亀さんの編集後記)

昨年は、返信用葉書の「近況」欄に書いてあるものを編集してお配りし好評だった(?)ので、今年も同様の準備をしたところ、齊藤君からメールでかなり長い内容のある近況報告があった。

同期会は単に旧交を温めるだけでなく、これからの(第二の)人生を心豊かに送れるように、同世代の者同士が持つ課題や不安を解消する場でもあることに気がきました。

そう考えると、わずか2~3時間の同期会では時間不足と思い、同期会での懇談のきっかけ作りの意味も含めて、皆様方にメールで近況報告を送るよう、依頼しました。反応はすこぶる良く、多くの方から豊富な内容のメッセージをいただきました。

そこで、そのメッセージと返信用葉書の「近況」欄に書いてあるものを編集して、このメッセージ集を編集しました。結果は、このメッセージ集をご覧ください。私の意図はみんなに伝わったと感じております。皆様のご感想を!!

なお、編集の都合で、出欠状況、メッセージ内容は、3月1日現在のものであり、掲載の順も五十音順になっていません。また、送って頂いた文章の改行については、若干変更させていただきました。

《注意》 次ページに、日経新聞に掲載された阿部君の記事「缶つぶし 狙え世界新」があります。